

ぞ・神港労連

金曜日

2024年1月26日

発行元 神戸港湾組合連合会教育宣伝部



2024年度 新春旗開きメリケンパークオリエンタルホテルにて4年ぶりの開催!!

令和6年1月26日金曜日 神戸メリケンパークオリエンタルホテルにて、組合員、御来賓各位併せて総勢101名の参加者で盛大に開催する事となり、吉岡委員長のご挨拶より始まりました。

皆様、新年明けましておめでとうございます。令和6年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶と所信の一端を述べさせていただきます。

コロナウィルスの影響もあり、4年ぶりの開催となりましたが、各労組の組合員並びに御来賓各位の皆様にご臨席賜り、新年の旗開きが迎えられた事に対し心より厚く御礼申し上げます。

そして、年末年始にかけて大変厳しい寒さの中、各労組に於かれましては安全作業に従事して頂き、無事作業が完了した事を執行委員会にて報告がありました。

また、元日に発生した能登半島地震でお亡くなりになられた方々に、謹んでお悔やみ申し上げますと共に、被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。同じ大震災を経験した境遇と致しまして、1日でも早い復興をお祈り申し上げます。

さて、社会情勢の影響から物価高騰によって生活水準が上がり、我々の生活は逼迫している実情があります。また、神戸港に於いてはメガバス構想により雇用と職域が大きく変化し、機械化・合理化と推し進める状況が危惧されます。この事は、専業労使が結束し雇用・職域を守っていかなければなりません。引き続き、神港労連としては機械化・合理化に対し断固反対の決意をもって取り組んでいく所存であります。

労働環境・賃金体系と様々な諸課題がある中、若者や入職希望者に注目される安定した港湾労働確立に向け、より一層運動を強める事が重要であります。

御臨席賜りました神戸市港湾局様を始めとする皆様方につきましては、神戸港が更なる発展をする様御尽力して戴きたく願いますと共に、神戸港の荷役を預かる神港労連としましても荷主・ユーザーから信頼を得られる様、本年も努力を重ね、賑わいある神戸港を目指す事を所信表明と致します。(吉岡執行委員長)

神戸港湾労働組合連合会2024年新春旗開き開催、誠にありがとうございます。神港労連に於かれましては、吉岡執行委員長始め神港労連に結集する仲間の皆様方に対し、日港労連加盟する中核組織として日々御尽力を賜っている事につきまして、改めて厚く御礼を申し上げる次第であります。

そして、旧年中は様々な山積する諸課題に対しまして、地域現場から日港労連を支えて頂きまして心から感謝を申しあげます。

我々を取り巻く情勢としまして、産別を含めた各労使諸課題について通年協議となっているのが実情であり、既に23秋闘の取り組みから実質的な24港湾春闘は始まっているといえます。

24港湾春闘につきましても、我々港運専業・現業労働者の為となる、春闘としなければなりません。そういった意味からも我々港運専業・現業労働者の為となる取り組みを引き続き請じていける力の継続を誓い合ひまして、年頭に当たっての決意とさせていただきます。

神港労連の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして挨拶に代えさせていただきます。共に頑張りましょう。(竹内中央執行委員長)



24春闘に労働環境改善向け!!

1月31日から2月1日にかけて日港労連中央委員会・港労協幹事会が開催され、また2月6日から2月7日にかけて第16回全国港湾中央委員会が開催された。そんな中、24春闘要求・運動方針について策定し、十分な協議を交わした上で魅力ある港湾労働確立に向け、団結を以って挑む決意を確認した。

～編集後記～

身近なニュース・出来事があれば記事として取り扱いますので、神港労連事務局までご連絡下さい。

(取り扱いに関して事務局で精査した上で、掲載致します。)

☎ 371-5316

FAX 371-5340